

第2次田川市環境基本計画「環境像」案

田川市第5次総合計画

ひとを育て自然と産業が共に息づくまち田川

～活力あるものづくり産業都市を目指して～

都市づくり 自然豊かで安全・快適に暮らせる美しいまちづくり

産業・経済 環境にやさしく魅力あふれる産業を育むまちづくり

医療・福祉 互いに支えあい誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり

教育・文化 郷土を愛し豊かな心と創造力を育むまちづくり

行財政運営 期待と信頼に応え市民と共に歩む「さわやか」なまちづくり

市長の4本の柱

「すべての市民が誇れるまち田川」の実現に向けて、田川再生のための4本の柱を掲げています。

◎田川再生のための4本の柱

(1) 美しい街づくり～暗いイメージからの脱却～

旧産炭地であることなどから、本市は、世間一般に「暗いイメージ」を持たれています。このイメージを払拭するために、全市民の約1割である5千人を目標にボランティア団体に参加していただき、街路に花を植えるなど、市民の皆さんの力で、明るいまち田川のイメージをつくっていきます。

(2) 新産業の創出～雇用拡大と若年層の定住～

産業政策は本市にとって非常に重要であり、企業を誘致することは大事な政策のひとつです。この企業誘致に加え、意欲のある経営者を育成・支援していくため、風土や地の利などに合った独自の新産業を創出し、例えば、農商工が連携した6次産業の育成に向けて、企業と連携しながら取り組んでいきます。

(3) 教育改革～将来の田川を支える人材育成～

優秀な人材を育成するには、教育に力を入れていく必要があります。教育委員会と市長部局が共通した方向性を見出し、さらなる少人数学級での学習や教員の指導力アップに向けた取り組みに加え、福岡県立大学の学生や地域の皆さんの協力による学習指導、田川市郡が一体となった教育改革などに取り組んでいく必要があります。さまざまな政策を実行しながら、未来の田川を担う人材を育成していきます。

(4) 子育て支援～安心して子育てできるまち～

全国的にも人口が減少している現在、本市においても安心して出産し、子育てできるまちの実現は喫緊の課題です。そこで、子育て世帯に対する経済的な支援について、具体的な検討を行い、優先順位を考慮しながら行っていきます。

委員の意見（キーワード）

- ・田川の環境を守り、活かし、次世代につなぐ
- ・新たな世代 ・次世代 ・次代
- ・人材を育てる、増やす ・引き継いでいく
- ・魅力ある ・誇れる
- ・今出来ること ・一歩前へ ・持続可能 ・re-born（生まれ変わる、再生）
- ・ゆたっと ・のんびり、広々と
- ・豊かな生態系 ・自然環境に恵まれている ・環境基準を達成して良好な水質

環境像（案）

①（現行計画）

人と環境が共生し、人に優しくうつくしいまち・田川 ～創ろうよ たが環のエコ友～

②省エネ、節約、ゴミ削減 みんなの努力で環境保全

豊かな自然と共生する未来のたがわに！

③環境に優しく、人に優しい田川 引き継ごうよ 豊かな自然環境を次世代へ！

④地球環境と地域環境をみんなで学んで守って創って持続可能社会の構築を

⑤環境の大切さは私たちの命です。

⑥みんなで創ろう 住みよい町 田川

⑦人と環境が共生し、人に優しくうつくしいまち

～新たな世代へと守り育てる（エコ環境）づくり～

⑧未来へつなごう 環境にやさしく 魅力あふれるまち 田川

⑨持続可能な環境をみんなでづくり、未来へとつないでいく元気なまち・田川市

⑩人と環境が調和し、互いに輝き続けるまち・田川

⑪次世代へ 繋がるあなたの この一歩（その一歩、第一歩）～豊かな自然環境とともに～

⑫新しい環境の未来を描こう～ Draw The Future ～ ～ Draw The Our Future ～